

内閣府「スタートアップ・エコシステム拠点都市」について

1 「スタートアップ・エコシステム拠点都市」の概要

内閣府が、我が国の強みである優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステム拠点の形成を目指し、地方自治体、大学、民間組織等が策定した拠点形成計画を認定するもの。

「グローバル拠点都市」が4か所、それに準じる「推進拠点都市」が4か所認定され、浜松市及び愛知・名古屋地域は、「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」としてそのうちの「グローバル拠点都市」に選定されました。

【グローバル拠点都市】

- スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム
- Central Japan Startup Ecosystem Consortium
- 大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム
- 福岡スタートアップ・コンソーシアム

【推進拠点都市】

- 札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会
- 仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会
- 広島地域イノベーション戦略推進会議
- 北九州市 SDGs スタートアップ・エコシステムコンソーシアム

2 Central Japan Startup Ecosystem Consortium について

(1)構成 成：Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortium
浜松市スタートアップ戦略推進協議会

(2)代表者：一般社団法人中部経済連合会 会長 みずの あきひさ 水野 明久

※6月1日申請時の代表者はとよだ てつろう 豊田 鐵郎前会長

(3)構成組織：浜松市、一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、
名古屋市（事務局）をはじめ172企業・団体・大学等

3 認定後の国等の支援について

スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市に選定されたことにより、政府、民間サポーターから以下の支援が行われます。

- ランドマークプログラム（アクセラレーションプログラム）の実施
- 世界への情報発信、起業家・投資家の招致の支援
- 政府のスタートアップ支援の積極的な実施
- 規制緩和の推進
- 民間サポーターによる支援